



秋号 2024.10.15



子ども発達センターたっく

住所：〒432-8006 浜松市中央区大久保町 5388-1
TEL：053-485-6122 FAX：053-485-6115

利用児 162名（令和6年 10月1日現在）

- ◆児童発達支援 44名
- ◆放課後等デイサービス 59名
- ◆親子教室たっく 59名

オータムフェス

9月29日(日)、雄踏体育館のサブアリーナでオータムフェスティバルを行ない、たっくを利用しているこどもたち 20名とご家族のみなさんが参加をしてくれました。当日はサーキットや、親子で行う活動、玉入れ、体操、ひっくり返しゲームなどの競技が行われました。普段の療育の成果を発揮するいい機会になりました。

玉入れでは、児童発達支援のこどもと放課後等デイサービスのこどもが合同で二つのチームに分かれて行ないました。みんなで「1.2.3」と声を揃えてボールを数え、どちらが勝つか大盛り上がり！「もう一回やりたい」と言う、こどもの声も聞かれて、こどもの嬉しい気持ちや楽しい気持ちを感じられました。保護者の皆様、お忙しい中ご参加ありがとうございました。

【活動のねらい】

- ★身体を動かして運動あそびを楽しむ。家族や友達と協力して取り組む
- ★友達や家族、職員と会話をし、自分から発信したりコミュニケーションをとる
- ★日々の療育での活動を披露する
- ★各グループの保護者が参加しこどもの成長を感じたりこどもの将来をイメージする
- ★たっくを知ってもらう
- ★親子で楽しみながら関わる 家庭での余暇の過ごし方につながるあそびを提案する





児童発達支援

7～9月の様子

～楽しい水あそび～

7月～8月は、たらいに水を入れて魚すくいをしたり、泡あそびでは色をつけて変化を楽しんだり、夏ならではの活動をたくさん楽しみました。はじめは、水の感触に慣れない子もいましたが、みんなであそぶうちに少しずつ触れるようになってきました。

自分のプールバックに着替えやタオル、サンダルを入れてもってきてもらい、水着の着替えの経験をしたり、自分の荷物の管理の練習も行ないました。



～小学生との交流～

たっくの放課後等デイサービスを利用している小学生たちと一緒におみせやさんごっこをしました。小学生のお兄さんやお姉さんが魚すくいや輪投げ、ボールの的当てなどのお店を開いてくれて、児発グループのこどもたちを案内してくれました。3枚のチケットをもってお店屋さんに行き、チケットを無くさないよう伝えると、こども達は自分のポケットに大事そうにしまって、必要な時に出していました。

「いらっしゃいませ」「お願いします」「ありがとう」の声がたくさん聞かれ、楽しいひと時となりました。片付けもみんなで協力して行いました。



放課後等デイサービス

夏休みプログラムでは、廃材を使ったおもちゃ作りをしました。作りたいおもちゃをイメージして設計図を書き、自分がイメージしたものを形にしました。迷いなく作り進める子もいれば、「ここに穴を開けるにはどうしたらいいかなあ?」「ここをこうしたいけどどうすればいい?」と職員にアイデアをもらいながら作る子など様々でした。十人十色の素敵な作品ができました!



ピタゴラススイッチ装置



ペットボトルの蓋を利用したパチンコゲーム

9月28日(土)に親子参加の土曜療育でうどん作りをしました。粉を計量してこねたり、伸ばしたり、切ったりとたくさんの工程がありましたが、作り方の紙を見ながら親子で協力して作る姿がみられました。つるつるでコシのあるうどんが茹で上がり『今までで一番おいしい!』と感想を聞かせてくれました。



✿・✿・✿・ 保育所等訪問支援 ・✿・✿・✿

お子さんの個別支援計画のニーズや目標・保護者の方からの確認事項に基づいて日々の訪問を実施しています。1 学期の訪問の確認事項では、『新しいクラスでどのように過ごしているか』『友達や先生とコミュニケーションをとって安心して通えているか』といった新学期ならではの心配事が多く聞かれました。

お子さんが安心して日々の園生活（学校生活）を送っていくためには、ご家庭・所属園（校）の先生・たっくが連携をしていくことが欠かせません。2 学期には活動やあそびが発展したり、行事が増えたりする園（学校）もあると思います。日々の生活の中で気づいたお子さんの様子については些細なことでもぜひ共有していただければと思います。

訪問についてのご希望・ご意見がありましたらいつでも職員にお問い合わせください。



ひかりの園法人合同研修会

8月24日土曜日、U ホール（浜松市勤労会館）にて、ひかりの園法人合同研修会が行われ、たっくからは職員2名が【あそびリスト】について発表をしました。

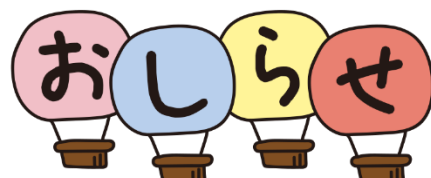
【あそびリスト】は、KIDS（乳幼児発達スケール）を元に、たっくにいる保育士と専門職（作業療法士、理学療法士）が協力して作成しました。発達段階に合ったあそび方や、ねらい、育てたい力、発展したあそびなど一覧にしたもので、こども達の様子に合わせたあそびを提供することにとっても役立っています。リストを使うことで職員間の意識の統一や療育技術の向上にも繋がっています。

たっくでは職員の資質向上のため、日々研修会や勉強会を行なっています。職員が必要な知識及び技術を身につけられるよう努め、職員が日々の療育を通して保護者のみなさんやこどもたちに生かせるようにしていきたいと思ひます。



～たっくよりお願い～

涼しい風も心地よく、過ごしやすい季節となりました。日によっては肌寒いこともありますので、体調管理に気を付けていきたいと思ひます。また、半袖から長袖へと着用するものが変わる時期ですので、衣服への記名や、衣服サイズの確認等も再度お願いいたします。



次回のたっくだより【冬号】は、2025年1月15日（水）

発行予定です！

ひかりの園HPに掲載します。